



平成 22 年 2 月 3 日

各 位

| | |
|---------|---------------------|
| 上場会社名 | 東洋鋼板株式会社 |
| 代表者 | 代表取締役社長 田中 厚夫 |
| (コード番号 | 5453) |
| 問合せ先責任者 | 執行役員 管理本部総務部長 大谷 憲史 |
| (TEL | 03-5211-6200) |

会社分割（簡易吸収分割）による当社子会社への事業承継に関するお知らせ

平成 22 年 2 月 3 日開催の当社（以下「当社」という）取締役会において、当社は平成 22 年 4 月 1 日（予定）を期日として、以下のとおり当社 100%子会社である鋼板工業株式会社へ当社の硬質合金の販売に関する事業の権利義務を吸収分割の方式により承継させること（以下「本件分割」という。）を決議いたしました。

なお、本件分割は連結子会社への事業承継を行なう簡易吸収分割に該当するため、開示事項、内容を一部省略して開示しています。

記

1. 会社分割の目的

当社グループの事業のうち硬質合金の精密加工と販売について、現在精密加工は100%子会社の鋼板工業株式会社が、販売は当社がそれぞれ営んでおります。鋼板工業株式会社は当社グループの中で機械事業中心の会社であり、また、硬質合金は主に機械部品として販売しています。そうした中で、当社グループ機械事業の強化を推進するために製造販売を一本化し、当社の硬質合金の販売に関する事業の権利義務を吸収分割の方法により、鋼板工業株式会社に承継するものです。

2. 会社分割の要旨

(1) 会社分割の日程

| | |
|----------------|----------------------|
| 分割方針決定取締役会 | 平成22年 2 月 3 日（水） |
| 分割契約承認取締役会（両社） | 平成22年 2 月 3 日（水） |
| 分割契約締結 | 平成22年 2 月 5 日（金）（予定） |
| 分割効力発生日 | 平成22年 4 月 1 日（木）（予定） |

※本件分割は、当社においては会社法第784条第3項の規定による簡易分割であり、鋼板工業株式会社においては会社法第796条第1項及び第3項の規定による略式分割及び簡易分割であるため、両社ともに株主総会は開催いたしません。

(2) 会社分割の方式

当社を分割会社とし、鋼板工業株式会社を承継会社とする吸収分割です。

(3) 会社分割に係る割当ての内容

株式その他の財産の割当てはありません。

(4) 会社分割に伴う新株予約権付社債に関する取扱い

新株予約権の取扱いについて、本件分割による変更はございません。なお、新株予約権付社債については発行しておりません。

(5) 会社分割により減少する資本金
資本金等の減少はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

鋼板工業株式会社は、分割期日において当社が行なう硬質合金の販売事業に関して有する権利義務を当社から承継いたします。なお、上記による当社から鋼板工業株式会社への債務の承継については、重畳的債務引受の方法によるものとし、本件分割後、当社が鋼板工業株式会社に承継させた債務については、当社も鋼板工業株式会社とともに責任を負うものとしします。

(7) 債務履行の見込み

本件分割後の当社及び鋼板工業株式会社は、ともに資産の額が負債の額を上回ることが見込まれており、また、収益状況においても負担すべき債務の履行に支障を及ぼす事態が予測されないことから、債務については、履行の確実性に問題はないものと判断しております。

3. 会社分割の当事会社の概要（平成21年12月31日現在）

| | | |
|---------------------------------|---|------------------------------------|
| (1) 名称 | 東洋鋼板株式会社 (分割会社) | 鋼板工業株式会社 (承継会社) |
| (2) 所在地 | 東京都千代田区四番町2番地12 | 山口県下松市西豊井1394番地 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 田中 厚夫 | 代表取締役社長 野村 良樹 |
| (4) 事業内容 | ぶりき、薄板及び各種表面処理鋼板並びに各種機能材料等の製造・販売 | 帯鋼、自動結束装置等の製造販売及び硬質合金、磁気ディスク用基板の製造 |
| (5) 資本金 | 5,040百万円 | 150百万円 |
| (6) 設立年月日 | 昭和9年4月11日 | 昭和9年5月5日 |
| (7) 発行済株式数 | 100,800,000株 | 3,000,000株 |
| (8) 決算期 | 3月31日 | 3月31日 |
| (9) 大株主及び持株比率 (平成21年9月30日現在) | 東洋製罐株式会社 47.51% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 3.8% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 2.97% 株式会社三井住友銀行 2.96% CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO 2.09% 財団法人東洋食品研究所 2.04% 三井住友海上火災保険株式会社 1.67% 株式会社淀川製鋼所 1.42% 株式会社山口銀行 1.31% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9) 1.27% | 東洋鋼板株式会社 100% |

(10) 直前事業年度の財政状況及び経営成績（平成21年3月31日現在）

| | 東洋鋼板株式会社（連結） | 鋼板工業株式会社（単体） |
|------------|--------------|--------------|
| 決算期 | 平成21年3月期 | 平成21年3月期 |
| 純資産 | 73,170百万円 | 5,133百万円 |
| 総資産 | 114,748百万円 | 7,465百万円 |
| 1株あたり純資産 | 711.75円 | 1,711.14円 |
| 売上高 | 119,259百万円 | 19,195百万円 |
| 営業利益 | 3,944百万円 | 821百万円 |
| 経常利益 | 3,953百万円 | 806百万円 |
| 当期純利益 | 1,846百万円 | 471百万円 |
| 1株当たり当期純利益 | 18.32円 | 157.01円 |

4. 分割対象事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

硬質合金の販売

(2) 分割する部門の経営成績

（単位：百万円）

| | 分割事業部門 (a) (平成21年3月期) | 当社 (分割前) (b) (平成21年3月期) | 比率 (a/b) |
|-----|--------------------------|----------------------------|----------|
| 売上高 | 1,484 | 119,259 | 1.24% |

(3) 分割する資産、負債の項目及び金額（平成21年12月31日現在）

（単位：百万円）

| 資産 | | 負債 | |
|------|------|------|------|
| 項目 | 帳簿価格 | 項目 | 帳簿価格 |
| 流動資産 | 515 | 流動負債 | 107 |
| 固定資産 | 20 | 固定負債 | — |
| 合計 | 536 | 合計 | 107 |

※分割する資産及び負債の金額は、平成21年12月31日現在の貸借対照表に基づいて算出したものであり、実際に分割する資産及び負債の金額とは異なる可能性があります。

5. 分割後の当社及び鋼板工業株式会社の状況

分割後の当社及び鋼板工業株式会社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期に変更はありません。

6. 今後の見通し

吸収分割により、当社グループの事業のうち硬質合金の製造販売を一本化することで、事業運営の効率化を図ります。

なお、鋼板工業株式会社は当社の100%子会社であるため、本件分割が当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

(参考) 当期業績予想及び前期実績（平成22年2月3日公表分）

（単位：百万円）

| | 連結売上高 | 連結営業利益 | 連結経常利益 | 連結当期純利益 |
|----------------------|---------|--------|--------|---------|
| 当期業績予想 (平成22年3月期) | 105,900 | 3,200 | 3,100 | 1,900 |
| 前期実績 (平成21年3月期) | 119,259 | 3,944 | 3,953 | 1,846 |

以上